

第6号

2022年
5月13日
(年4回発行)

国立がん研究センターがん対策研究所

がん情報ギフト かわら版

〈編集・発行〉国立がん研究センターがん対策研究所
がん情報ギフトプロジェクト事務局

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 ☎03-3547-5201(ex.1620)

https://www.ncc.go.jp/jp/d004/donation/ganjoho_gift/index.html

「がん情報ギフト」を活用し、確かながん情報を 市民に広く伝え、届ける企画を募集中です！

－2022年度国立がん研究センターがん情報ギフト「結ぶ」事業
新企画公募－

応募締切
5/31

国立がん研究センターがん対策研究所では、ウェブサイト「がん情報サービス」(<https://ganjoho.jp>)で信頼できるがん情報を提供しています。また、インターネットの利用が困難な人にもがん情報が届くよう、2017年より寄付事業「がん情報ギフト」プロジェクトを開始し、全国から寄付を募り、公共図書館にがん対策研究所が発行する、がんに関する冊子や資料セットを提供する取り組みを行っています。

4月18日にメールにてご案内しましたが、2022年度は「がん情報ギフト」の活用を促進するため、がん情報ギフト寄贈館が地域のがん相談支援センターや医療機関、都道府県や市町村のがん対策のご担当者等と連携して取り組む新たな企画を全国から公募し、支援いたします。

「がん情報ギフト」を活用しながら、がんの情報やがん対策で重要な取り組み、あるいは全国に設置されたがんの相談窓口である「がん相談支援センター」の周知など、住民の皆さんにより届きやすくなる企画を、自由な発想でぜひお寄せください。なお、4月25日に、応募に関する事前説明会を実施しました。収録動画をご覧になりたい場合は、がん情報ギフトプロジェクト事務局へメール(ganjoho-gift@ncc.go.jp)でご連絡ください。皆さまのご応募をお待ちしています。

応募条件

がん情報ギフト寄贈館（必須）を含む、複数の機関

採用予定数

5～10企画程度（1企画につき上限30万円）〈予定〉

採用された規格への支援方法

採択された企画を国立がん研究センターと協働して実施
企画の実施に必要な物品の購入や講師謝金等について、募集要項に記載された用途と予算の範囲内で国立がん研究センターが執行します。助成金を各機関にお渡しするものではありません。

応募方法

国立がん研究センターがん情報ギフトプロジェクト事務局（ganjoho-gift@ncc.go.jp）宛、申請書を電子データで添付の上、emailにて送信

応募要項・申請書はこちらから



https://ganjoho.jp/public/news/2022/2022_musubu.html

がん情報ギフト「結ぶ」事業 新企画公募
こんな企画を歓迎します！

応募を考えられている皆さまへ…

より多くの人あるいはより届きにくい人に
アプローチできる内容を歓迎します！

現状では、信頼できる情報やがん相談支援センターなどにたどり着けない人にも伝わる企画を、より積極的に採用！

継続や発展につながる企画を歓迎します！

今後、既存事業等を改変して継続、発展できる企画であれば、なお望ましい。

ご応募にあたって～参考例～

■「がん情報ギフト」を活用した取り組み

【例】①講演会の共同開催、②図書館での講演会+α（クイズ形式で検診アピール等）、③書籍のテーマ展示～「がんを身近に考える本」計40冊程度+パネルの展示～など

■ツールの作成

【例】①図書館が得意な「書籍」をがん相談支援センターの皆さんが紹介する、“人が伝わる資料（ブックリスト）”の作成 ②がん情報ギフト、がん相談支援センター、がん情報サービスをその地域の担当者が紹介する、“地域の視点で伝える動画”の制作 など

*2022年度国立がん研究センターがん情報ギフト「結ぶ」事業新企画公募は、「公益財団法人正力厚生会2022年度助成金」によって実施します。

チラシ「もしも、がんになったら」を手にとられた来館者の声をお寄せください！

3月末に、チラシ「もしも、がんになったら」を全寄贈館のご担当者様にお送りいたしました。お手元に届きましたでしょうか。

また、がん情報ギフト寄贈館を介して、チラシ「もしも、がんになったら」を設置いただける場所を募集したところ、寄贈館37館よりご応募いただき、現在170施設に設置されています（※応募は3月15日にて締切）。改めまして、ご応募いただきました寄贈館の皆さまにお礼申し上げます。設置場所には、公民館や健康福祉センターなどの公共施設のほか、スーパー、コンビニエンスストア、郵便局など、生活により密着した場所もあります。チラシ立掛け用ラックには「〇〇図書館に、がんの情報があります」と、図書館名が標記されているので、信頼できるがん情報のある最寄りのがん情報ギフト寄贈館の周知と共に、アクセスにつながる仕組みにもなっています。

寄贈館におかれましては、チラシを手にとられた来館者の声や感想などがありましたら、当事務局へぜひお聞かせください（email: ganjoho-gift@ncc.go.jp）。なお、設置場所募集に応募いただきました寄贈館には、後日、別途アンケートにてお伺いする予定です。

がん情報ギフト事業をよりよいものにしていくためにご協力くだされば幸いです。



7月に「更新資料」をお届け予定です！

がん情報ギフトの「更新資料」として、『がんと診断されたあなたに知ってほしいこと』（2022年2月第1版第1刷）を7月下旬頃にお届けする予定です。



「巡回展示」を、全国で毎月展開中です！

昨年10月より、「がんを身近に考える」図書展示キットを、全国の図書館にて巡回させています。この取り組みは「巡回展示」と称し、「がん情報ギフトプロジェクト企画（正力厚生会支援）」として実施しています。展示キットは、



白杵市立白杵図書館（大分県）
（2022年2月開催）

がんの患者さんが直面する食事、就労、経済面などの生活上の課題について、6つのテーマをもとに選書しています。周囲の誰かががんに罹患した場合を想定し、がんに罹患していない方にも手に取っていただけるような選書リストになっています。

現在「巡回展示」の開催募集は行っていませんが、ブックリストの提供は可能です。また、このような書籍のテーマ展示を新たに希望される場合は、企画としてまとめていただき、当号1面掲載の「結ぶ」事業新企画公募にぜひご応募ください。

巡回展示を行った館から感想も寄せられています！

- 実際に資料を手にとって見ている姿がみられ、がんに関する情報提供や、意識向上、自館蔵書の周知をはかることができたと思います。
新地町図書館〈福島県〉
- 病院勤務の方が見に来て、「患者さんに紹介できたら」ということで、展示本をスマホで撮影されました。市役所の保健衛生課の検診担当の職員も見に来られました。また、子どもも来て絵本を読んでいたのが印象的でした。
枚方市立中央図書館〈大阪府〉

▶今後の開催予定（2022年5月～2022年7月）

2022年5月	五所川原市立図書館（青森県）・一関市立花泉図書館（岩手県）・貝塚市民図書館（大阪府）・桂川町立図書館（福岡県）・長崎市立図書館（長崎県）
2022年6月	興部町立図書館（北海道）・二宮町図書館（神奈川県）・都城市立図書館（宮崎県）・上山市立図書館（山形県）・松浦市立図書館（長崎県）
2022年7月	池田町立図書館（北海道）・港区立みなと図書館（東京都）・都城市立高城図書館（宮崎県）・長岡市立中央図書館（新潟県）・広島市立中央図書館（広島県）

編集後記

新年度のスタートに合わせるかのように、当事務局はこの4月、同じ建物の7階から6階へ引っ越しました。新たな室内レイアウトで、フレッシュな気分で編集後記を記しています。現在、当号1面から2面に記載のがん情報ギフト「結ぶ」事業新企画公募について、応募受付中です！ご検討のうえ、ぜひ多くのご応募をいただけますことを期待しています。